



『がん疼痛治療への取り組みの実際』 のご案内

謹啓 先生におかれましては益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。
また、平素はパシーフ等弊社製品に対しまして格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、昨年4月に施行された「がん対策基本法」の中に「緩和ケアの充実」が盛り込まれた
こともあり、従来にも増してがん疼痛治療への取り組みが積極的になってきております。
この度、少しでもご診療のお役に立てればと考え、「がん疼痛治療への取り組みの実際」を
テーマに下記のごとく“全国テレビ講演会”を企画させて頂きました。
当日は、実践的ながん疼痛治療について具体的にご講演いただく予定です。
ご多用中とは存じますが、万障お繰り合わせの上ご参集賜れば幸いです。

謹白

日 時： 2008年**11月19日(水)** 19:00～20:30
講演19:00～20:10、質疑20:10～20:30の予定

場 所： **高知大学医学部 臨床講義棟 第二講義室**

講 演： 『オピオイドの効く痛み、効かない痛み』
～ベッドサイドで見分けて、その場で鎮痛処方の
グランドデザインを描く～

彩都友絃会病院 副院長・緩和ケア部長
後明 郁男 先生

主催：▲武田薬品工業株式会社